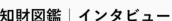


知財図鑑

未来をつくる手段が見つかる。

糸束をつくる平段が見つかる。

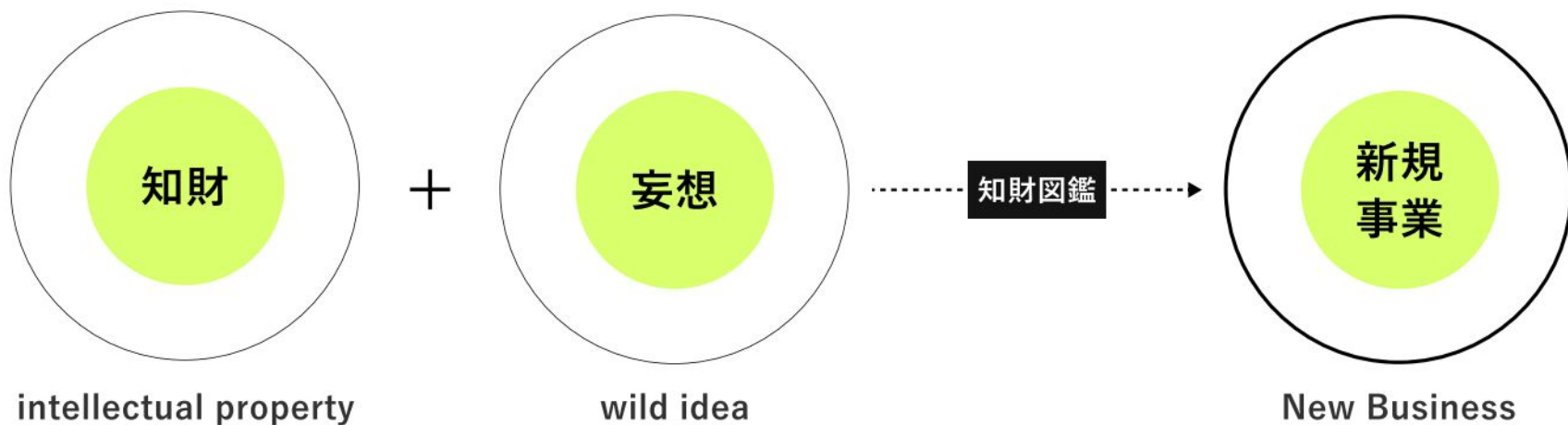
企業をつくる手段が見つかる。



お問い合わせ・・・・・・・・・・・・・30

知財図鑑とは

世界を進化させる知財と、クリエイターのアイデアを発信することで
「未来を作るために必要な手段が見つかる」メディアです。



知財ハンターとは

「知財ハンター」として、様々な職種のクリエイターが知財をハントし、
集めた知財の活用方法を自由に「妄想」して発信しています。

職
種
例

クリエイティブディレクター

AR専門家

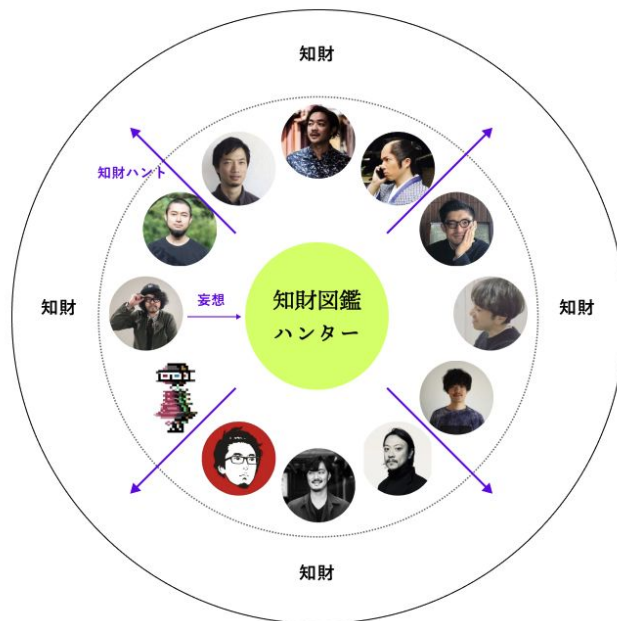
未来映像開発者

テクニカルディレクター

編集者

グラフィックデザイナー

プランナー



理学学士

エンジニア

コピーライター

メディアアーティスト

プログラマー

知財広報家

弁理士

etc...

「イノベティブ思考」の強い読者層に支持されています

研究開発者



- ・自分の研究成果をアウトプットしたい
- ・他社の最先端の技術に触れたい
- ・テック系メディアもよくチェックする

新規事業担当者



- ・常に新規事業の種を探している
- ・社外とのコラボレーション意欲が高い
- ・経済ニュースもよくチェックする

クリエイター



- ・新しい発想や自由な思考を身につけたい
- ・興味のある分野は「エンタメ＆アート」
- ・最新テクノロジーにアンテナが高い

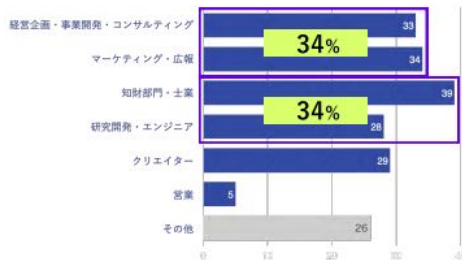
知財図鑑のユーザー層

大企業の「意思決定に関わる人」に読まれています

大企業の中でも意思決定に関わる経営層・マネージャー層が全体の約4割を占めるのが特徴。

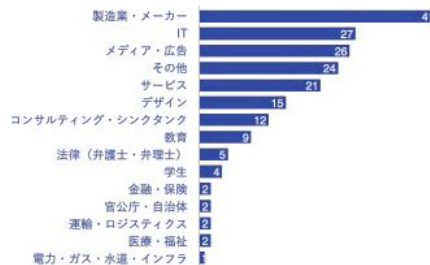
職種別には「知財部門・士業」「事業開発・経営企画」「マーケティング・広報」「クリエイター」が主な読者層として混在しており、テクノロジーホルダーと事業や表現をつくるプレイヤーの交差点となっています。

▼職種



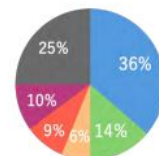
マーケティングや事業開発に携わるビジネス職種と、研究開発・知財部門など知財を生み出し管理する職種がバランスしている

▼職業分野

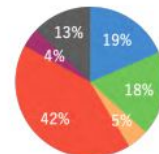


知財ホルダーでもある製造業・メーカーが最も多く、続いてIT分野、広告業への従事者が多い

▼企業規模



▼ポジション



大企業に属するビジネスパーソンの割合が多く、経営やマネジメントに関わる層が約40%

知財図鑑の実績

2020年1月にサイトを開設し、現在では知財領域のトップメディアに成長しています。

▼メディア実績

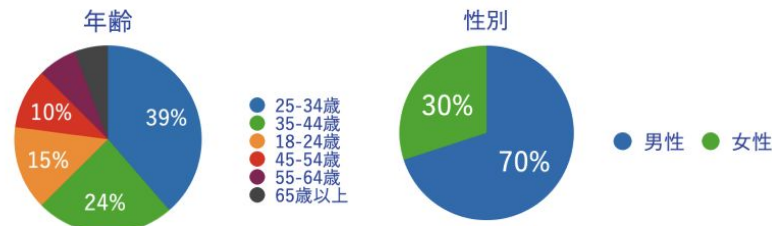
月間PV数：約50万PV
月間UU数：約13万UU
掲載知財数：約1200点

※2025年7月実績

▼メディアの特性

タグページでの平均セッション
11ページ/セッション
(訪問ユーザーの一回の閲覧数)
平均セッション時間：3分59秒

▼メディア読者属性



※2021年3月実施のユーザーアンケートより

▼各種アワード受賞歴



2020 GOOD DESIGN AWARD
「産業向け意識改革」カテゴリー



2020 ACC TOKYO CREATIVITY
AWARDS
「クリエイティブイノベーション部門」
ブロンズ賞



2020-21 第8回JAAA若手大賞
「優秀賞」



2025 Forbes JAPAN
「CULTURE PRENEURS 30」
「NEXT100」

知財図鑑の特徴

これまで知財情報にリーチできていなかった読者層にリーチする施策を実装しています。

▼知財を軸に企業のブランディングが可能な企業ページ

▼「イノベティブ思考」の強い読者にデジタルリーチできる公式SNS



関連する知財
関連するピックアップ
関連する実用事例
関連するニュース
関連する求人

企業ごとにページを作成し、その企業に関連する知財記事、未来ビジュアルプロト、ニュース記事、求人広告を掲載いただくことで、企業の技術のまとめページとしてブランディングにご活用いただけます。



X
約5,300
フォロワー



Facebook
約1,200
フォロワー

※2026年10月時点



Podcast
約58,000
再生



YouTube
約500
チャンネル登録者

▼読者の幅を拡げるため、
知財を専門としていない他社メディアとも積極的に連携



SmartNews



Gunosy



au スマートパス

メディアとして情報発信をお手伝いするほか、知財ハンターを中心としたクリエイターが、知財の活用アイデアを深く構想し、新規事業や実証実験の可能性を高めるご提案を行います。

メディアメニュー

タイアップ記事

インタビュー・レポート

バナー広告

コンサルティングメニュー（新規事業支援）

知財を拡張する

共創パートナーを探す

メディアメニュー

まずはメディアに掲載することで、一般ユーザーにわかりやすい形で知財・テクノロジーの内容を検索可能な状態にします。

タイアップ【知財記事】知財図鑑へテクノロジーを登録



知財概要

非研究者の目線から、知財をわかりやすいキャッチコピーと簡潔な概要で紹介します。

なにがすごいのか？

なぜ生まれたのか？

その知財ならではの優れたポイントや、開発背景、研究者の思いについて解説します。

なぜできるのか？

相性のいい分野

知財がどのような技術から成り立っているか、相性のよさそうな分野を紹介します。

問い合わせ

研究者への問い合わせやコンタクトが可能です。

知財情報を元に知財データベースに公開する記事を制作します。知財図鑑独自のフレームワークを活用した統一フォーマットで入稿するため、企業側の負担も少なく、専門性が高く難解な知財も、わかりやすく一般的な表現で幅広いユーザーに向けて発信します。

- 知財ハンターにより知財技術の再解釈をし、一般ユーザーにわかりやすい形で記事をライティングします。
- 未来妄想ビジュアルプロット制作による知財活用のアイデア提案・ビジュアル化は含まれません。
- サイト内に永続的に掲載します。
- 記事への誘導として、知財図鑑のSNS (X:旧twitter / Facebook)、メールマガジンからの情報拡散により、記事にユーザーを集めます。
- TOPページの「注目の知財」にも2週間掲載し、誘導を行います。
- 記事内にSponsored表記が入ります。
- 記事の二次利用は可能です。ご自由にお使いください。
- 想定PV: 1,000

10 万円 / 本

費用に含まれる項目

- ・知財ハンターによる取材
- ・スポンサード記事ライティング
- ・メールマガジンでの誘導

・SNS (X:旧twitter / Facebook) での拡散

タイアップ【知財記事 未来妄想ビジュアルプロト】高解像度で未来を描写しテクノロジーの活用を促進

「妄想プロジェクト」として知財ハンターが考える未来の知財活用アイデアを提示するとともに、スポンサード記事(テキスト版)に大胆な未来の知財活用方法をビジュアル化することで、幅広いユーザーの妄想を掻き立て、新規事業のマッチングを促進します。

- P.11スポンサード記事(テキスト版)の内容に加えて、未来妄想として大胆な活用方法をビジュアル化することで、バイアスや前提にとらわれず、生活者視点のアイデアが生まれやすくなります。
- 画像生成AIによるビジュアル化を基本プランとし、イラストレーターによる作画をご希望の方は+15万円で承ります。
- 記事への誘導として、知財図鑑のSNS(X:旧twitter / Facebook)からの情報拡散により、記事にユーザーを集めます。
- 記事内にSponsored表記が入ります。
- 記事の二次利用は可能です。ご自由にお使いください。
- 妄想アイデアを特許出願する場合は、別途30万円にて特許を受ける権利を譲渡します。
※株式会社知財図鑑の担当者が共同発明者として入ります。
- 想定PV: 1,000

費用に含まれる項目

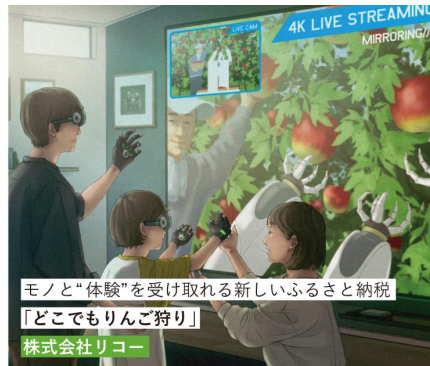
- ・知財ハンターによる取材
- ・スポンサード記事制作
- ・妄想アイデア / 妄想イラストのAI作画
- ・メールマガジンでの誘導
- ・SNS(X:旧twitter / Facebook)での拡散

35 万円～ / 本



<知財を活用した未来を妄想としてアイデア提示・可視化>

【未来妄想ビジュアルプロト例】高解像度で未来を描写しテクノロジーの活用を促進する



【インタビュー・対談記事】テクノロジー、ブランドの訴求を加速させる

専門性の高い知財・テクノロジーに精通している知財ハンターによるインタビュー・対談等によりテクノロジーを深掘りして紹介します。研究者、イベント主催者、ブランド保有者などの”思い”にフォーカスし、一般の読者の共感を引き出します。

- 知財ハンターがインタビューまたは対談のファシリテーションを行い、一般ユーザーにわかりやすい形で記事を制作します。
- サイト内に永続的に掲載します。
- 記事への誘導として、知財図鑑のSNS(X:旧Twitter / Facebook)からの情報拡散により、記事にユーザーを集めます。
- TOPページの「ピックアップ」にも2週間掲載します。
- 記事内にSponsored表記が入ります。
- 記事の二次利用は可能です。ご自由にお使いください。
- 想定PV: 1,000

35 万円 / 本

費用に含まれる項目
 ・知財ハンターによる取材・撮影
 ・スポンサード記事制作
 ・メールマガジンでの誘導
 ・SNS(X:旧Twitter / Facebook)での拡散



【レポート記事・体験レポート記事】テクノロジーの訴求を加速させる



知財・テクノロジーに精通した知財ハンターや各領域の専門家が、第三者目線でテクノロジーを実際に体験してみることで活用方法を模索し、紹介します。
生活者による体験レポートとしてユーザーインサイトに迫る記事で一般ユーザーの認知を拡大します。

- ・ 知財ハンターにより、一般ユーザーにわかりやすい形で紹介記事を制作します。
- ・ サイト内に継続的に掲載します。
- ・ 記事への誘導として、知財図鑑のSNS(X:旧twitter / Facebook)からの情報拡散により、記事にユーザーを集めます。
- ・ TOPページの「ピックアップ」にも2週間掲載します。
- ・ 記事内にSponsored表記が入ります。
- ・ 記事の二次利用は可能です。ご自由にお使いください。
- ・ 想定PV: 1,000

35 万円 / 本

費用に含まれる項目

- ・知財ハンターによる使用・撮影
- ・スポンサード記事制作
- ・メールマガジンでの誘導

・SNS(X:旧twitter / Facebook)での拡散

<速報として、クリエイターや知財界隈のユーザーにリーチ>

グランドメニュー

タイアップ【ニュース記事】最新情報をいち早くわかりやすく届ける

知財情報を元にオリジナルのニュース記事を制作します。
知財情報のプレスリリース機能として、様々な広報活動にご利用頂けます。

- 一般ユーザーにわかりやすい形でニュース記事を作成します。
- サイト内に継続的に掲載します。
- 記事への誘導として、知財図鑑のSNS(X:旧twitter / Facebook)からの情報拡散により、ニュース記事にユーザーを集めます。
- 記事内にSponsored表記が入ります。
- 記事の二次利用は可能です。ご自由にお使いください。
- 想定PV:1,000

費用に含まれる項目

- ・知財ハンターによる取材
- ・スポンサード記事制作
- ・SNS(X:旧twitter / Facebook)での拡散

10万円 / 本



<自社コンテンツへの流入促進・ブランド認知拡大>

グランドメニュー

バナー広告【ブランドパネル】トップページに掲載される、ブランド訴求目的とした大型バナー



掲載位置・サイズともに、一番訴求力の高いバナー広告。
知財図鑑の一般的なユーザーに向けて広くブランドの訴求をすることが可能です。

- PC/SPとも、トップページ上部に常時露出します。
- インプレッション数とクリック数の計測が可能です。
- 掲載期間は1週間単位です。掲載当日12時頃に掲出開始、掲載終了日は23:59を上限として公開します。(公開 / 非公開のタイミングは多少バツファをいただきます)
- バナーは制作頂いたデータをご入稿ください。
- バナーは弊社で制作することも可能です。(別途5万円に対応します。)
- バナーサイズ: PC W1,200*H384 / SP W1,125*H360
- 想定Imp: 1,000 / 週

費用に含まれる項目
・トップページ上部にバナー掲載
・メルマガ配信
・掲載終了後のレポート提出

10万円 / 週

<閲覧数の多いニュース記事を利用し自社コンテンツへの流入促進>

グランドメニュー

バナー広告【レクタングル】ニュース記事詳細ページに掲載される、認知度の高いバナー

すべてのニュース記事ページ内に露出し、知財図鑑の記事に興味を持つユーザーに向けて広く認知することが可能です。

- PC/SPとも、ニュース記事ページの上に常時露出します。インプレッション数とクリック数の計測が可能です。
- 掲載期間は1週間単位です。掲載当日12時頃に掲出開始、掲載終了日は23:59を上限として公開します。(公開 / 非公開のタイミングは多少バツファをいただきます)
- バナーは制作頂いたデータをご入稿ください。
- バナーは弊社で制作することも可能です。(別途5万円で対応します。)
- バナーサイズ:PC W480*H360 / SP W1,095*H345
- 想定Imp:10,000 / 週

10万円 / 週

- 費用に含まれる項目
- ・ニュース記事上部にバナー掲載
 - ・メルマガ配信
 - ・掲載終了後のレポート提出

News 2021.08.25

知財ニュース

宇宙ロボットスタートアップGITAI、国際宇宙ステーションで自律型ロボットアームの技術実証全てに成功



宇宙利用用作業ロボットを開発するGITAI（Japan株式会社）は、日本時間の2021年10月13日から10月17日にかけて、米国の自治型ロボットアーム「GITAI S1」によって国際宇宙ステーション（ISS）内での技術実証の全作業を成功させた。今回の実証では、今後の船外活動で想定した大規模な作業と組み立てを「GITAI S1」の自律制御で成功しており、多くのISS船外の宇宙空間でもGITAIが作業を行うことへの重要な一歩となる。

ケーブルやスイッチのように、過度な力が加わると破損してしまうものも、ロボットの自律制御で扱うことは難しい。それを克服しロボットだけでなく利用作業ロボットアームで成功させたことに対し、GITAIの最高経営責任者（CEO）の中ノ雅典氏は「自治型ロボットが宇宙での作業をこなした事例は過去にない。人工的に誘導しても過度な力はいずれも失敗を招いたことが本当に素晴らしいと思う」と語っている。

この実証に向けて「GITAI S1」は、イーロン・マスク設立の宇宙開発企業「SpaceX」のロケット「SpaceX CRS-23（Rocket）」に搭載され、2021年8月29日の発射機も上げ昇空したSpaceXのワットが国際宇宙ステーション（ISS）とのドッキング作業に成功し、今回のGITAIのロボットによるISS船内での技術実証に成功し作業を達成できた。今後、イーロン・マスクのSpaceXと「ジュピター」ペイロードを兼ね備えたブルーオリジン社を共同開発した多方向宇宙ステーション（船内・船外作業や、火星移住計画など、様々な作業での活躍が期待される。

2021.08.25 14:00

この記事のタグ

宇宙	52	ロボティクス	69
ハードウェア	130	衛星	17
プロジェクト	132		

EVENT NOTICE Ad sample

2021.08.25 14:00 -

知財図鑑

宇宙ロボットスタートアップGITAI、国際宇宙ステーションで自律型ロボットアームの技術実証全てに成功



この記事のタグ

宇宙	52	ロボティクス	69
ハードウェア	130	衛星	17
プロジェクト	132		

EVENT NOTICE Ad sample

2021.08.25 14:00 -

<インスピレーションを刺激する、先端知財のディスプレイシステム>

【サイネージ型ディスプレイ】開かれた場所に知財を発信するサブスクリプションサービス



コワーキングスペースやオフィス、大学などアイデアを生み出す場所に旬な知財情報をお届けするサイネージ型ディスプレイです。社会課題やトレンドなど多様な切り口のテーマに合わせた知財を連続して表示できます。既存のサイネージシステムや設置済みのディスプレイへの投影も可能です。

- 初期状態で5テーマ、それぞれ各5個の知財情報を表示します。(合計25個程度)
- 表示されるテーマは毎月更新され、各テーマ内に新たな知財情報が表示されます。約3分程度でランダムに次の知財情報が表示されます。
- サイネージやディスプレイを設置済みの場合も、新規でサイネージシステム自体の企画設計、プロデュースも承っております。別途ご相談ください。
- 運用費用は1拠点当たりの金額となります。同一拠点内にサイネージシステムやディスプレイがある場合も同じ料金で運用可能です。
- 表示する知財情報のカスタマイズについても承ります。また、月額以外に、年間での運用費のお支払いも可能です。お気軽にご相談ください。



| 様々な知財情報にアクセス可能

左側に「社会課題やテーマ」、右側にテーマに沿った「知財」情報が表示されます。気になった知財はQRコードですぐにコンタクトを取ったり、知財図鑑Webサイトで詳細な情報にアクセスが可能です。思いついたアイデアを投稿するフォームもあります。

初期開発費: 5万円 ~

運用費(月額): 5万円 ~

費用に含まれる項目

- ・専用URLへのアクセスキー
- ・知財情報の送付
- ・ディスプレイシステムの開発
- ・定期的なメンテナンス

コンサルティングメニュー（新規事業支援）

知財を拡張する

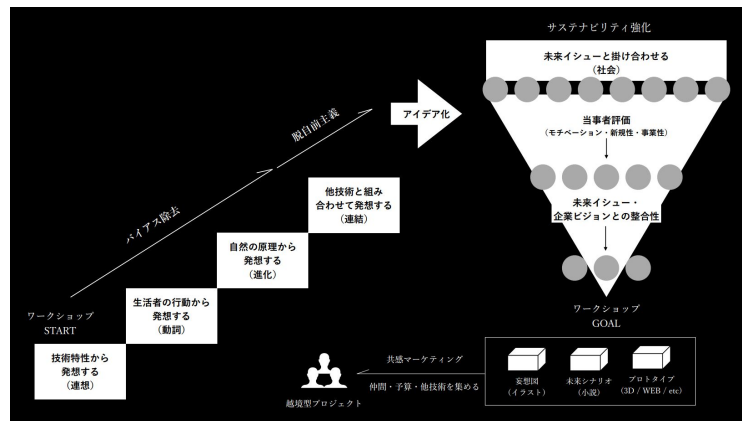
DUAL CAST ワークショップ

社内講演会

ブランド構築支援

<3か月で未活用知財から未来事業を妄想し、社内プロジェクト化する>

【DUAL CASTワークショップ(フル)】保有知財の用途を拡張・収束してアイデアを創出する



知財からアイデアを創出する「DUAL CAST」メソッドを活用したワークショップ。保有知財から新規事業のアイデアを検討します。ワークショップには数名の知財ハンターがファシリテーターとして参加、各工程と一緒に伴走します。

- Tech因数分解→用途拡張→用途収束→整合性評価→未来妄想ビジュアルプロト作成まで一貫して実施します。
- 実施時間は5～6時間程度です。1日または連続した2日間で実施します。(どちらで実施するかは、ご都合により選択可能です。)
- 参加者は最少人数5名、最大人数20名程度まで可能です。
- ワークショップ当日は4～6名で1テーブルを構成し、1テーブルごとに知財ハンターがファシリテーターとして参加します。
- 会場は、企業様にてご用意となります。当社がご用意する場合並びに会場が東京から出張を伴う移動が必要な場合は別途実費請求をさせていただきます。
- 同時に4知財までワークショップを実施することが可能です。(追加料金あり)
- ワークショップの中に未来妄想ビジュアルプロト作成が含まれており、創出したアイデアを可視化し、発信できます。
- 未来妄想ビジュアルプロト(AI作画)でのサービス内容をすべて含みます。詳しくは、P.14をご覧ください。

実施ステップ

Pre work Tech因数分解

Phase1 用途拡張

Phase2 用途収束

Phase3 整合性評価

Phase4 未来妄想ビジュアルプロト作成

納品物

- 利用したワークシート(miro)
- 未来リリース草案
- 未来妄想ビジュアルプロト(AI作画)で提供すること

費用に含まれる項目

- 独自メソッドを使ったワークショップの実施
- 知財ハンターのファシリテート
- 利用したワークシート(miro)
- 未来リリースの草案
- スポンサー記事制作
- 未来妄想ビジュアルプロト(AI作画)で提供すること

230 万円 / 知財

※知財追加70万/本

<バイアスを外し、既存知財から用途拡張アイデアを量産する>

【DUAL CASTワークショップ(トライアル)】保有知財の用途拡張を実施し、アイデア創出を体験



本格的な「DUAL CAST」ワークショップ実施の前に、まずはメソッドの最初の用途拡張を実施することによりバイアスを外す感覚をつかむことができます。様々な理由ですぐにワークショップを実施できない企業におすすめです。

- Tech因数分解→用途拡張までを実施します。その他ステップは一部ご紹介させていただきますが基本的には実施しません。
- 実施時間は、2～3時間程度です。
- ワークショップ当日は4～6名1テーブルで構成し、1テーブルごとに知財ハンターがファシリテーターとして参加します。
- 会場は、企業様にてご用意となります。当社がご用意する場合並びに会場が東京から出張を伴う移動が必要な場合は別途実費請求をさせていただきます。
- 1知財での実施です。同時に複数知財での実施はできません。

実施ステップ

Pre work Tech因数分解

Phase3 整合性評価

Phase1 用途拡張

Phase4 未来妄想ビジュアルプロト作成

Phase2 用途収束

納品物

- ・利用したワークシート(miro)
- ・未来リリース草案
- ・未来妄想ビジュアルプロト提供内容

100 万円

費用に含まれる項目

- ・独自メソッドを使ったワークショップの実施
- ・知財ハンターのファシリテート
- ・利用したワークシート(miro)
- ・未来リリースの草案

<知財をビジネスアイデアに変える手法を社内で広く学ぶ>

【社内講演会】いくつかのビジネステーマから選択して行う社内講演会



新規事業開発、研究開発、オープンイノベーションなどをテーマに、幅広い社内関係者に向けて講演会を実施できます。また特定知財に特化した内容もご相談可能です。まずは広く啓蒙活動を行いたい企業に最適です。

- 選択いただいた1つのテーマに基づいて講演会を実施します。
- 会場は、企業様にてご用意となります。当社がご用意する場合並びに会場が東京から出張を伴う移動が必要な場合は別途実費請求をさせていただきます。
- 基本は、当社がご提示するテーマの中から選択いただきます。新たなご要望のテーマがある場合は、ご相談ください。
- 特定テーマの講演内容は、一部微調整は可能ですが基本的には当社作成のコンテンツにて実施予定です。
- 所要時間は2時間程度です。

テーマ例

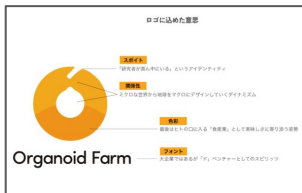
- 1) 社内知財の活用による新規事業開発
- 2) 新時代の知財ライフサイクルの在り方
- 3) 妄想の可視化によるオープンイノベーション

30 万円 / 回

費用に含まれる項目
・講演会の実施

<ブランド構築支援>

ブランドの「原動力」を伝えるビジュアル・ビジョン・メッセージの制作



制作内容例

- 1) ブランドロゴ・CI制作
- 2) ビジョン、メッセージ、キャッチコピー開発
- 3) コーポレートサイト制作
- 4) コミュニティ構築・運用サポート
- 5) PR施策、タイアップ、コラボ企画

ブランドの構築に関わる様々なフェーズでの課題に伴走し、効果的なメッセージの発信を全面的に支援します。
ビジョンやサービスへの思いを念入りにヒアリングの上、効果的なビジュアル・ビジョン・メッセージの制作および発信方法を総合的にご提案いたします。お気軽にご相談ください。

- ビジョンやサービスへの思い、ご要望や課題感を念入りにヒアリングし、ビジュアル・ビジョン・メッセージの制作をいたします。
- サイト開発・オウンドメディアの制作・ポッドキャストの配信など、効果的な発信方法をご提案します。
- 制作の仕様や工数に応じて費用を頂戴します。
- リリース前後のPRや、ブランド価値を高めるためのインタビュー記事制作など柔軟に対応が可能です。

100 万円 ~

費用に含まれる項目

・企画・制作に関する一連の業務

コンサルティングメニュー（新規事業支援）

共創パートナーを探す

オープン型:オンラインイベント

クローズド型:リサーチ

プロトタイピング

Webサイト/メディア・冊子/パンフレット

<妄想への共感を軸にパートナーを探す>

オープン型

共創パートナーをオープンに探すオンラインイベント

未来妄想ビジュアルプロト



集客



オンラインイベント



マッチング



未来妄想で生み出した未来アイデアに賛同してくれる共創パートナーを探すためにイベント集客、実施、媒体掲載の一連のイベント運用を行います。マッチングリストの提供、その後のフォローまで当社が伴走するので安心です。

- イベントはオンライン限定です。リアルのイベントをご希望の場合はご相談ください。
- イベント設計、集客、必要な媒体への掲載並びに実施後のマッチング企業リストの納品を行います。
- マッチング企業の商談等イベント実施後1か月間の最大5社までのオンラインミーティング同席の支援を行います。
- 未来妄想ビジュアルプロト(AI作画)作成が含まれており、サービス内容をすべて含みます。詳しくは、P.14をご覧ください。

費用に含まれる項目

- ・未来妄想ビジュアルプロト(AI作画)制作
- ・イベント設計～マッチング企業リスト納品
- ・集客に必要な記事等の制作
- ・1か月間5社の一次対応支援

200 万円～

<共創パートナーとの商談を個別コーディネート>

クローズド型

知財ハンターによる未来共創パートナーのリサーチ

自社のアイデアをともに形にする未来共創パートナーを知財ハンターがリサーチします。特定技術調査などで特許リサーチも対応可能です。



- リサーチ要件を具体的に整理します。(要件整理)
- 要件に応じて知財ハンターがリサーチを実施し、対象企業リストと調査レポートを納品します。
- リサーチは最低10件から承ります。調査件数に応じてリサーチ費用を頂戴します。
- 当該サービスには特許リサーチは含まれておりません。別途調査可能です。(追加料金あり)
- 対象企業リストの企業の商談コーディネートも別途対応可能です。(追加料金あり)

30 万円 ~

費用に含まれる項目

- ・要件整理
- ・マッチング企業リスト10件分納品

<妄想を体験化しフィードバックを獲得する>

様々な実施方法でプロトタイプを制作・実装し、社会に向けたフィードバックを探る

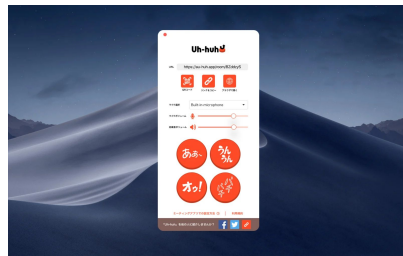
動画



動画は様々な媒体を通じて人の目に触れる機会があります。特にオンラインでの拡散に注力するときは効果を発揮します。

- 制作にかかわる開発費一式を含みます。
- 実装難易度により費用が大きく変動しますので、まずはご相談ください。

スマホアプリ



スマホのアプリでプロトタイプを実装することで多くの人に具体的な体験を提供できます。

フィジカルアイテム



様々なモノの制作が可能です。わかりやすい体験の提供により周囲からの共感と意見の収集に役立ちます。

展示会



展示会、商業施設・自治体向けの体験型ブースの設置などを通じて、サービスのみならず企業ブランドの周知にも寄与します。

200 万円 ~

費用に含まれる項目
・企画・制作に関する一連の業務

<知財や事業を発信するWEBサイト・冊子の制作>

社内外に向けて情報を発信・アーカイブすることで共創パートナーを募る

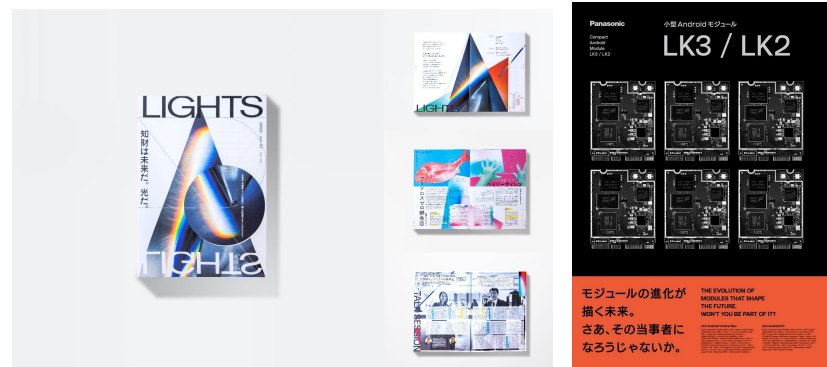
WEBサイト・メディア



情報を簡潔にまとめたLPや、更新が可能なメディアを制作することで技術や取り組みを発信・アーカイブします。

- 制作にかかわる開発費一式を含みます。
- ページ数・掲載内容により費用が大きく変動しますので、まずはこちらでご相談ください。

冊子・パンフレット



手に取れる冊子として、知財の情報をデザイン・編集することでリアルな場でのタッチポイントを創出します。

200 万円 ~

費用に含まれる項目
・企画・制作に関する一連の業務

知財図鑑

未来をつくる手段が見つかる。

【お問い合わせ先】

contact@chizaizukan.com

どんなことでもお気軽にご連絡ください。